

事業者情報**事業者名 慈眼寺寿光園****評価実施期間平成19年1月29日～6月30日****【基本理念・運営方針】**

基本理念
利用者の処遇に関する計画に基づき、社会復帰の促進及び自立のために必要な指導及び訓練その他の援助を行うことにより、利用者が有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように努める。
運営方針
<ol style="list-style-type: none">1 利用者の意志及び人格を尊重し、常にその者の立場に立った処遇に努める。2 明るく家庭的な雰囲気や地域や家庭との結びつきを重視した運営を行う。3 保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努める。4 安全で効率の高い施設運営体制を確立する。

【職員の状況】

平成19年1月末日現在

職 種	勤務区分				* 常勤換算	* 基準職員数
	常勤(人)		非常勤(人)			
	専従	兼務	専従	兼務		
施設長	1				1	1
事務員	1				1	1
主任生活指導員	1				1	1
生活相談員	1				1	1
主任支援員	1				1	1
支援員	2				2	2
介護職員	3		2		4	4
看護職員	1				1	1
栄養士	1				1	1
調理員	4				4	4
入所者処遇加算職員			1		0.7	0.7
嘱託医				1		(1)
計	16		3	1	17.7	17.7(1)

前年度の採用・退職者の状況	採用	常勤	3 人	非常勤	人
	退職	常勤	2 人	非常勤	人
常勤職員の当該法人での平均勤務年数				12	年
直接処遇に当たる常勤職員の当該法人での平均勤務年数				9	年
常勤職員の平均年齢				44	歳
うち直接処遇に当たる職員の平均年齢				35	歳

* 常勤換算数及び基準職員数は、当該職について、運営基準等で定められている場合のみ記入してください。

【利用者の状況】

平成19年1月末日現在

定員	70 人
利用者数	70 人

1、月別入所状況

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	19	19	19	19	19	19	20	20	20	20	20	20
女性	51	51	51	51	51	51	50	50	50	50	50	50
合計	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70

2、年齢別区分

単位:人

単位:歳

区分	65～70歳	70～75歳	75～80歳	80～85歳	85～90歳	90歳以上	合計	1人当たり年齢		平均年齢
								最高年齢	最低年齢	
男性	2	4	4	5	4	1	20	99	65	79
女性	1	5	5	11	15	13	50	99	67	84.5
合計	3	9	9	16	19	14	70			82.9

3、在園年齢別区分

単位:人

区分	1年未満	1～3年	3～5年	5～10年	10～15年	15～20年	20～25年	合計	最高在園年数	平均在園年数
男性	7	5	2	4	1	1		20	18年	3.9年
女性	4	12	6	21	5	1	1	50	24年	6.1年
合計	11	17	8	25	6	2	1	70	21年	5年

4、設置機関別区分

単位:人

区分	鹿児島市本庁	鹿児島市谷山	鹿屋市	いちき串木野市	日置市	南さつま市	川辺市	薩摩川内市	南大隅町	十島村	合計
男性	14	6									20
女性	26	14	1	1	2	1	2	1	1	1	50
合計	40	20	1	1	2	1	2	1	1	1	70

介護探検サービス利用状況

1、介護保険認定者数

単位:人

区分	経過的 要介護	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	3	0	5	0	0	0	0	8
女性	3	1	16	6	3	2	0	31
合計	6	1	21	6	3	2	0	39

※入所者の39人(55.7%)が、介護認定を受けている。

※要介護状態区分別では、要介護1が、19人(61%)で最も高くなっている。

2、居宅介護サービス(訪問介護)利用者数

単位:人

区分	経過的 要介護	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	2	0	5	0	0	0	0	7
女性	0	1	14	5	3	2	0	25
合計	2	1	19	5	3	2	0	32

※入所者の32人(45.7%)が、訪問介護サービスを利用している。それ以外の
通所介護、訪問看護等のサービスの利用はない。

3、訪問介護内容類型の割合

単位:%

区分	経過的 要介護	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
身体	26.0	18.7	55.0	85.0	99.5	99.4	0
生活	74.0	81.3	45.0	15.0	0.5	0.6	0
合計	100	100	100	100	100	100	0

※要介護状態区分が高くなるに従って「身体介護」の利用割合が高くなり「生活支援」
の割合は低い。